

2009年度 第1回幹事会 議事録

●日時
2009年7月4日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校内

●出席者

秋元圭一〔会長〕
甲斐光省〔副会長〕
西田一成〔常任〕
藤川正美〔常任〕
渡部征明〔常任〕
大村政幸〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
富澤和治〔常任〕
小林明〔監査〕
中村紀子〔監査〕
平野ちはる〔幹事〕
高橋章〔幹事〕
小高恭子〔幹事〕
土橋洋一〔会員〕
桜井裕美〔会員〕
永吉昭浩〔会員〕
小山優子〔会員〕

●委任欠席(カッコ内→代理人)

三好耕之
藤川正美(大村)
浜村圭一
勝山昌幸
大野美菜子
大悟法淳一
他 幹事 23名

出席者 19名
委任欠席者 29名

●議事進行

議長・進行:松岡和彦

●議事録

書記:永吉昭浩
校正・制作・文責:
永吉昭浩・秋元圭一

■議題

- 2008年度決算報告・2009年度予算案の報告、承認
- 2009年度活動計画(委員会・プロジェクトなど)について
- その他・意見交換会

議題1 2008年度決算報告・2009年度予算案の報告、承認

会長から承認の返事をもった旨の報告があった。幹事172名に発送、4名戻り、承認168名(回答42名)
2009年度決算は承認。会計監査が承認済みであるが、この場で改めて確認させてもらった。繰り越し金は1,544万円。
今年度予算の説明、今年の3年生の会費は110名分で手数料引き後104.5万円、支出予定は168万円。
秋元氏「細かな金額については省略する」 小林氏「承認されている決算については問題ありません」 秋元氏「ここ何年か卒業生が減ってきているので会費収入も減ってきている。今後目減りしていくことは間違いない。違う形で収入を増やす手立てを考えていく必要があると思う。支出は減らしたいが活動を活性化させるため予算は例年に近い金額で組んだ」
2009年度予算案の中身の確認

- ・同窓会ニュースは、富沢氏提案の三つ折で発送予定。
- ・松岡氏「サイトリニューアルは終わったので、更新作業料にまわしたい」Web更新は月々1万円。
- ・アサビフェスタでの講演会の予算を、ブリッジセミナーに含めた。西田氏「アサビフェスタでの講演会は？」 秋元氏「例年通り渡部氏が窓口となり、松岡氏も動いている」アサビフェスタでのセミナーの窓口は、学園祭の詳細を待ちながら、松岡氏・渡部氏・西田氏・浜村氏で話し合っていくこととなった。西田氏「セミナーと講演会を一本化する」渡部氏「8月中旬にセミナープロジェクトと講演会についてまとめる」予算と運営についてはセミナープロジェクトが担当。企画内容については渡部氏と話し合う。学園祭については講演会を行うかまだ未定。8月にはおおよその内容が決められる。予算がオーバーする場合、事務局の予備費でまかなう。西田氏が、各委員会の予備費を他の委員会に回すのはまずいと思うと意見し、秋元氏は「通帳が各委員会・プロジェクトチームごとに細かく分けられず、調整を臨機応変にしたい為であり理解をいただきたい。各委員会で追加予算の必要が出た時点で決を採りたい」と答えた。

議題2 2009年度活動計画(委員会・プロジェクトなど)について

- 名簿管理 長期計画案として、次回の総会を目安に、名簿管理の書式調整と、会員の住所変更への対応及び名簿修正へのお礼として、6万の予算を報告。ファイルメーカーのバージョンアップに関して、学校との連携を考える。名簿についての説明を小山氏から「同窓会名簿の提供について、同窓会名簿を使いたいという要望があるが、セキュリティー上の問題で提供していない。テストケースとして、クラス会を開催したいなどの場合に住所と名前だけの名簿を提供した。今までは個人情報流出の関係で提供しなかった。同窓会側としては、名前、住所のみをプリントアウトしたものを提供する。希望者は学年幹事に連絡。幹事は希望者が卒業生であることを確認して、名簿係に連絡という流れで対応しては。」
- 学生支援 セミナープロジェクトとの協力で10月25日のアサビフェスタでセミナーを開催予定。卒業生への賞の提供については今後の展開を考えている。卒業式後のお別れパーティーへの協力。
- セミナープロジェクト 前回会議で配布した予定表通り、学園祭及び12月19日と20日に、学校でセミナーを開催の予定。同窓会ニュースにセミナーの告知をする。学園祭の講演会を本年度からセミナープロジェクトで運営をおこなう。
- WEB 松岡氏「今後とも同窓生のニュースをトップページに掲載、皆様からの情報があれば、ぜひ提供していただきたい。卒業生の活躍の場を告知する。不正書き込みが多い為、掲示板から画像貼付機能を停止した。元々は画像を投稿できるが、不正画像が貼られるケースがあり、テキストだけにした。組織図は幹事会以降に作成し直してアップする予定」
- 事務局 主に雑用、裏方。以前、FAX展を企画。同窓会内でイベントをやりたければ、ぜひ相談ください。議事録の作成。来年3月に常任幹事選出選挙(半数の改選)をおこなう。
- 広報 3月の提案通り、同窓会ニュースをA4の三つ折りに、A3の四つ折りにし、情報量を増やす。アサビフェスタの2週間前に発送。10月上旬には入稿。9月初旬には原稿作成。富澤氏と話し合いレイアウト作成→各委員会に通達。
- 会則検討 文章の不具合の修正などを中心におこなっている。会則はwebでいつでも閲覧できる状態である。本年度は会則の検討は行わない。2008年度総会&パーティーで配布した会則に、言い回しを整えた修正版を作成中。

議題3 その他・意見交換会

- 名簿係から 個人情報の提供について提供すべきかどうか? 大村氏「アナログデータは使いづらいので、各幹事にデジタルデータを渡し、各幹事で管理してもらう」 小林氏「友人から名簿に名前を載せてほしくないという意見もあった。どこかに公開することで他人が知ることの恐れる人もいる。公表用の名簿を作ってもらいデータを作る」 高橋氏「公表するかどうかは会員に尋ねる必要がある」 平野氏「会社でも個人情報に関しては承諾をとっているのだから、同窓会も同じ処置をする必要があるのでは」 高橋氏「私たちの世代はアサビとしての交流が少ないし、個人的なつきあいで十分な場合が多いが、そういった要望があるのであれば、対応を検討してほしい」 桜井氏「非公開を求める人には対応すべき」 土橋氏「我々の年代は普通に公開されていた。活性化させるなら公開すべき。ただし、個人によって要望に差があるので、意思を聞いて対処すべき。」 小高氏「まわりに気にする人がいなかったし、自分も気にしなかった」 中村氏「幹事の連絡先がわからないので同窓会に直接連絡を取る方法も検討すべき」 富澤氏「仕事で個人情報を取り扱っている。何に使うかを明記してちゃんと伝えておくことが大事。名簿にもそのようなチェックボックスを入れる必要がある」 松岡氏「情報の漏洩が心配なので、同窓会としての個人情報の管理をしていきたい」 学年幹事に個人情報を管理してもらうのは一つの手段。また、どうしても個人情報を取り扱うので、手段が欲しい。個人情報保護法に則って、チェック機能をつけて、会員に公開の意志をはかる。同窓会としても、どこまで個人情報を公開するのか確認する。展覧会を開きたい等の場合、同一学年以外の情報だけではなく、広い範囲での提供となるのを是とするのか、連絡の取れない会員をWeb上で公表するのかどうか? 個人からの連絡を取る手段を考える。幹事でも連絡が取れない会員がいる。名簿をデジタル化する際にデジタルデータのまま渡さないという約束事があった。名簿を提供する際に、後で更新した新しい名簿をもらえるようにしていたこともある。議事録に名前が載っただけで問題になった場合もある。
- 甲斐氏から同窓会と学校側で懇親会をしてはどうかとの提案に、「以前一度、学校からの発案で、在校生と卒業生で席を設けたことがあり、その時は卒業生の就職してからの話で終結した。在校生とどう参考にはなったと思うが、会としては、活発な意見交換とまではいかなかった」「ブリッジセミナーの後の懇親会でまかなえると思う」「以前は、在学時に先輩からアルバイトの斡旋などがあり、縦のつながりが強く、就職に関する心配はそれほどなかった。現在の状況はわからないが、まずは同窓会と学校との関係を密にしていくことが肝心」等の意見が出た。甲斐氏「学校と年配の同窓生との交流を同窓会が協力できるような場を設けたらどうだろうか」 秋元氏「学校からの要請があった場合には協力するが、同窓会から何か提案することではないと思っている」 OBの会社に派遣する。就職率のUPIは一つの要素。学校側が学生の動向を把握する。世代間の交流を実現する方法を見つける。学生が「会社見学」をする。学校側が学生のサポートを出来ないのでは。学生の就職意欲の欠如。「すぐに就職したくない」という学生が増えてきた。
- アサビの卒展について 昨年度は横浜から四谷になった。今回も四谷。時期は2月下旬。
- 同窓会賞について 昨年度は投票方式にしたがいまいちだった。同窓会としては今回の反省を次回に活かしたい。横浜まで行くのは不便だったが四谷であれば協力してもらいやすいと思う。
- その他意見 会計から「アサビ卒のイラストレーターを紹介して欲しい」ということがあった場合、学校は対応していないが、内容によって同窓会では対応している。
- 今回の総会について 概ねよかったと思う。時期的な問題がある。収支報告などの兼ね合いで秋以外は難しい。ヴァーシティーホールは今後使えないため次回からの会場を探すことになる。早めに検討を始めたい。セッション杉並は立地がよいが、抽選制。以前は朝日新聞のホールを使ったこともある。次回総会は、2012年。会場収容人数は、200~250名。

次回の常任幹事会は2009年7月25日(土) 15:00~17:00ということを確認して、会議は閉会した。